

高等学校の新学習指導要領解説書における「新聞」関連記述(抜粋)

この資料は、新学習指導要領（平成30年3月告示）解説（同年7月）から、「新聞」「報道」「論説」「ニュース」などの記述を抜き出したものです。「新聞」以外の語句については、新聞との関連性を勘案して抽出しています。

【福祉科】

第1章 総説

第3節 福祉科の目標

教科の目標は、次のとおりである。

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を行うことなどを通して、福祉を通じ、人間の尊厳に基づく地域福祉の推進と持続可能な福祉社会の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 福祉の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。(略)

2 「(1) 福祉の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。」について

福祉の各分野とは、社会福祉分野、介護福祉分野、児童家庭福祉分野、高齢者福祉分野、障害者福祉分野を意味している。

体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにするとは、福祉の各分野の学習活動を通して、福祉の各事象に関する知識や関係する個別の技術について、それらを相互に関連付けるとともに、日常生活と福祉との結び付きや変化する状況や課題に応じて主体的に活用することができる知識と技術、将来の職業を見通して専門的な学習を続けることにつながる知識と技術などを身に付けるようにすることを意味している。

このような知識と技術を身に付けるためには、福祉に関する理論について調査・研究・実験・実習などにより確認する学習活動、福祉に関する**新聞記事**や**ニュース**などについて知識と技術を総合的に活用して生徒自らが解説する学習活動、福祉に関する知識を福祉の具体的な事例と関連付けて分析し、考察する学習活動などが大切である。(略)

以 上